

一般質問通告書

【第73回定会】

多可町議会議長 河崎 一 様

多可町議会議員 橋尾哲夫 

受 領 日	番号
平成28年12月 7日	8
午前・午後 9時17分	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 敬老の日記念行事後の行政の取り組み策について	町長
<p>平成28年9月15日、敬老の日50周年記念行事が秋篠宮両妃殿下のご臨席のもと、厳かに挙行されたことは私たち多可町民にとってこの上もない光栄と誇りに感じた一日でありました。多可町は今後門脇政夫先生の意味を受けつぎ、100年にむかって全国にこの精神を発信していく義務が私たちに課されています。この記念行事で終わるだけではただの記念日のみです。平成29年度予算からで、高齢者に対しての健康寿命を伸ばしより幸せな人生を送ってもらう具体的施策を示すことが「敬老の心今も尚高らかに」です。</p>	
2. 酒米山田錦による多可町知名度アップの向上策について	町長
<p>第24回加藤登紀子日本酒コンサートは10月1日ベルディーホールで開催されました。加藤登紀子の知名度はありますが、多可町山田錦の知名度はありません。来年度は25周年を区切りに、山田錦は多可町産をどうして全国に知ってもらうかを検討する必要があります。わが町の山田錦は愛飲家には兵庫県産と知られていますが、岡山市の雄町の子、短稈渡船と山田穂をかけ大正12年(1923年)兵庫県農試で山田錦が誕生しました。酒米には10種類あります。岡山市との連携策などを検討すること。</p>	
3. 八千代区大和柳山寺原地区から加西市河内に抜ける道路(トンネルを含む)の建設について	町長
<p>戸田町長は3年前の選挙後の公約で、道路建設をすることを公約されましたが、すでに3年が経過しました。公約を実行するために早急に期成同盟を結成し、来年度の予算に道路建設に関係する費用を計上すること。</p> <p>12年前、旧八千代町に大和地区4区長が道路建設の要望書を提出しています。兵庫県のハイランド構想でもあり県国に強く働きかけること。</p>	

☆ 一般質問の通告期限は12月8日(木)午後0時00分までです。

質問要旨はできるだけ詳細にお願いいたします。

質 問 の 内 容

1 敬老の日50周年記念行事が盛会裏に終わり、今後100年に向かって何が出来るかを十分考えることは重要です。全国老人クラブ連合会は平成27年度606万人、ピーク時より100万人減少しています。

平成26年度から5年間で100万人増す計画です。兵庫県は4,864クラブあり日本で一番多いです。会員増強目標は2,5万人です。

町として多可老連の会員増加は、少子高齢者にたいして各クラブ会員の把握に繋がり健康寿命（平均年齢）を伸ばすことで敬老の日の精神を活かせる町になります。町長名で各区長に各集落の65歳以上者に各老人クラブに加入されることを文書で要請すること。

町年間補助金は、毎年会計担当者は単老の会計実績報告書を町の健康福祉課に提出していますが複雑で作成するのが大変で煩わしいとのこと。

簡略化すること。

町は各区長に報酬が支払われ、特別補助金もでています。各集落は法律で認められた団体ではありません。老人クラブは老人福祉法で認められた団体で国・地方自治体が運営費を出す義務があります。

国・県からの補助金のみです。

各クラブ会長に報酬を出すこと。国・県の紐付以外の町独自の助成金をだすこと。1人あたりの単価も増額すること。

2 酒米の好適米は山田錦です。多可町山田穂と岡山市の雄町の子が山田錦であり、岡山市と連携して山田錦の存在を全国に発信すべきであります。

現在は加東市と三木市が山田錦の産地であるかのようにピーアールされ、近隣市の住民も山田錦は加東市や三木市と思っている人が多くいます。私の知人も山田錦は多可町とは知らなかったと言っています。加藤登紀子日本酒コンサートは知っているが山田錦は知らないのとのことでした。

加藤登紀子が前面にでて今やマンネリ化され、コンサートの入場者も減り財政上の支出も多く問題を抱えています。来年は25周年です。再考の時期でもあります。山田錦の検討時期です。

問題点と対応策

- (1) 岡山市との連携は
- (2) 看板の設置場所は石坂トンネル横はどうか
- (3) コンサートの継続25周年（来年）検討

質 問 の 内 容

(4) 山田勢三郎生誕日と記念日

(5) 山田勢三郎生家を観光地

3 旧八千代町は道路とトンネル図面及び工事見積金額は算定されている。

工事金額30億円 道路長さ4,000メートル

トンネル長さ1,200メートル

加西河内 2,000-1,200 トンネル-1,200 柳山寺原

当時の4区長

上三原集落区長

中三原集落区長

柳山寺集落区長

下三原集落区長

現在も柳山寺集落は県に道路建設要望を毎年提出されています。